


東海労 関西	2024年	JR東海労新幹線関西地方本部	
	2月27日	発行責任者 笹田 伸治	
	第956号	編集責任者 教 宣 部	

第29回定期地本委員会開催！！

スローガン

- ・定昇6,000円獲得！ ベア12,000円獲得！
夏季手当3.5ヶ月満額獲得！ 2024JR総連春闘を職場から闘おう！
- ・JR東海労の未来を切り拓くために、組織強化・拡大を勝ち取ろう！
JRサービック労働組合結成の経過を教訓化し、関連会社のCMCで東海労に加入した仲間
間へ続く労働者との連帯を更につくり出し、JR東海労連に結集させよう！
- ・自然破壊と安全を軽視したリニア中央新幹線建設反対！
社員への効率化と利益を優先にした施策を許さず、労働条件の改善を目指して職場から闘
おう！
- ・あらゆる戦争政策反対！ 平和・人権・民主主義を守り抜くために地域の仲間と共に奮闘
しよう！

私たちJR東海労新幹線関西地本は、2月25日、NLC新大阪において、第29回定期地本委員会を開催しました。

委員会議長に中塩路委員（車両所分会）を選出し、主催者代表の笹田委員長、来賓の成田副委員長（JR東海労本部）、柳楽委員長（JRサービック労働組合）の挨拶を受けた後、執行部から活動経過報告と活動方針（案）の提起を行いました。

質疑では、各分会から選出された全委員から、今後の闘いについて、積極的な意見が発言されました。

全委員からの発言に対して、地本組織部・業務部からの答弁を行った後、来賓の松山執行委員（JR東海労本部）からの報告と感想を受けました。

その後、浦谷書記長が総括答弁を行い、提起したスローガン（案）と活動方針（案）を全体の拍手で採択しました。

最後に委員会宣言（案）を提起ならびに採択し、笹田委員長の団結ガンバローで委員会を締め括りました。（委員会宣言は別紙参照）

委員会後の懇親会では、現職と専任社員とOBが共に、今後の活動に関する議論を深め、JR職場、出向先職場、地域での活動を更に強化することを確認しました。